

肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金単価について
【令和2年1月分】

令和2年1月に販売された交付対象牛の補填金単価（概算払）については、下記のとおりです。

なお、交付金単価の確定値については、令和2年5月上旬に公表する予定です。

記

(円/頭)

	肉専用種 (地域算定)	交雑種 (全国算定)	乳用種 (全国算定)
暫定交付金単価	97,175.7	0.0	47,339.1
概算払単価	93,175.7	0.0	43,339.1

注1：交付金について、月毎に支払う方式としています。

注2：販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。精算払については、四半期の最終月の交付金交付とあわせて行います。

注3：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円/頭を控除した額としています。

注4：交付金交付額に見合う財源が不足する場合等、生産者負担金額を増額することがあります。

注5：平成26年度より、消費税抜きで算定しています。

注6：交雑種及び乳用種の交付金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記ホームページで公表します。

(https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin_00002.html)

連絡先

価格安定課

担当：神崎、大森

電話：097-545-6594

(参考)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)
【令和2年1月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,095,950
生産コスト (B)	1,203,923
差額 (C) = (A) - (B)	△ 107,973
暫定交付金単価 (D) = (C) × 0.9	97,175.7
暫定交付金単価 (概算払) (D) - 4,000	93,175.7

粗収益 (A) = ① + ②	1,095,950
主産物価格 ① = a × b	1,087,074
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,214
枝肉重量 (kg) b	491
副産物価格 ②	8,876
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,203,923
物財費 ③	1,108,764
もと畜費	742,600
飼料費	292,266
流通飼料費	290,685
麦類	7,103
とうもろこし	2,988
ふすま	4,838
かす類	9,382
配合飼料 (暫定値)	221,345
稻わら	21,298
その他	23,731
牧草・放牧・採草費	1,581
敷料費	11,103
光熱水料及び動力費	12,528
その他の諸材料費	185
獣医師料及び医薬品費	9,957
賃借料及び料金	5,084
物件税及び公課諸負担	5,211
建物費	12,005
自動車費	6,274
農機具費	9,717
生産管理費	1,834
労働費 ④	71,932
家族	65,949
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,180,696
支払利子 ⑥	12,120
支払地代 ⑦	461
と畜経費 ⑧	10,646

注：消費税抜きで算定

(参考)

主産物価格及びもと畜費の算定

1 主産物価格の算定

主産物価格は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県からの出荷状況を考慮し、選定した以下の卸売市場における食肉流通統計（農林水産省公表）の取引データと本県における相対取引のデータをもとに算定しています。

【算定に用いる卸売市場】

大阪中央卸売市場、福岡市中央卸売市場

2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（（独）農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

【算定に用いる家畜市場】

豊後豊肥家畜市場、豊後玖珠家畜市場、熊本県畜産農業協同組合（熊本県家畜市場）、曾於中央家畜市場、小林地域家畜市場、全農岩手県本部中央家畜市場、球磨家畜市場、今帰仁家畜市場、都城地域家畜市場、県南家畜市場、天草畜産農業協同組合（天草家畜市場）、高千穂地域家畜市場（高千穂地区農協畜産部）